3　相談者・契約当事者の属性

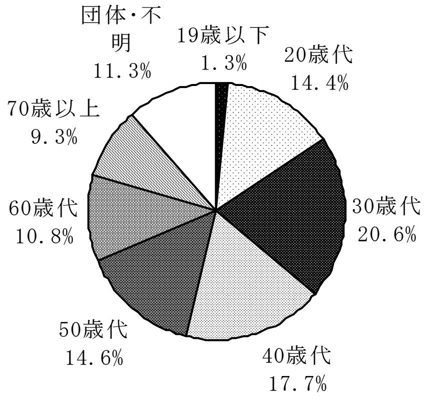
(1) 相談者の属性

相談者の属性を性別で見ると、「女性」からの相談件数が前年度に比べて約5,300件増加して、「女性」の占める割合は55.7%となり、「男性(40.9%)」を上回っている。年代別で見ると、全体に占める割合では、「30歳代」が最も多く20.6%、次に「40歳代」が17.7%と続く。前年度と比較すると、特に「30～40歳代」の女性からの相談が増加し、「30～40歳代」が占める割合が上昇している。(表－6,図－4・5)

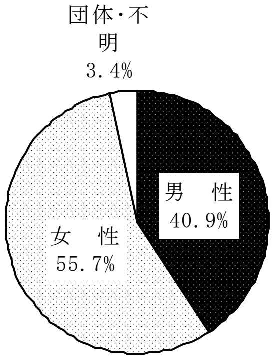
表－6　相談者年代別性別相談件数　　単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体･不明
19年度	男性	58,433	903	9,154	13,032	10,733	8,261	6,236	5,264	4,850
	女性	79,460	888	11,337	16,412	14,599	12,576	9,207	8,044	6,397
	団体･不明	4,867	0	0	0	0	0	0	0	4,867
	計	142,760 (100.0%)	1,791 (1.3%)	20,491 (14.4%)	29,444 (20.6%)	25,332 (17.7%)	20,837 (14.6%)	15,443 (10.8%)	13,308 (9.3%)	16,114 (11.3%)
18年度	男性	58,013	1,108	9,887	12,773	10,122	8,094	5,788	5,104	5,137
	女性	74,156	863	10,545	14,146	12,794	12,279	8,679	7,952	6,898
	団体･不明	4,523	0	0	0	0	0	0	0	4,523
	計	136,692 (100.0%)	1,971 (1.4%)	20,432 (14.9%)	26,919 (19.7%)	22,916 (16.8%)	20,373 (14.9%)	14,467 (10.6%)	13,056 (9.6%)	16,558 (12.1%)

図－4 相談者年代別構成比（平成19年度）



図－5 相談者性別構成比（平成19年度）



(2) 相談者が居住する地域別・都道府県別件数

相談者について居住する都道府県別でみると、東京都民が91.8%を占めている。(ただし地域不明分の2.4%を含む。) 他道府県の住民からの相談は、11,436件と全体の8.0%を占めているが、このうち、埼玉県、千葉県、神奈川県の近県3県の住民からの相談が62.4%を占めている。また在外日本人から93件、在日外国人から121件の相談が寄せられている。(表－7)

表－7　相談者地域別相談件数　　　　単位：件

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
特別区		練馬区	6,671	国分寺市	890	檜原村	6
千代田区	761	足立区	6,398	国立市	696	郡部計	305
中央区	1,476	葛飾区	4,008	西東京市	1,791		(0.2%)
港区	3,028	江戸川区	5,824	福生市	456	島しょ部	
新宿区	4,935	特別区計	90,854	狛江市	769	大島町	26
文京区	2,257		(63.6%)	東大和市	506	利島村	1
台東区	1,636	市部		清瀬市	1,193	新島村	6
墨田区	2,438	八王子市	5,032	東久留米市	943	神津島村	6
江東区	4,040	立川市	2,421	武蔵村山市	455	三宅村	6
品川区	3,599	武蔵野市	1,565	多摩市	1,386	御蔵島村	－
目黒区	2,983	三鷹市	1,623	稲城市	515	八丈町	32
大田区	6,637	青梅市	1,231	羽村市	613	青ヶ島村	－
世田谷区	9,174	府中市	1,724	あきる野市	440	小笠原村	11
渋谷区	2,676	昭島市	928	市部計	36,464	島しょ計	88
中野区	3,477	調布市	1,958		(25.5%)		(0.1%)
杉並区	5,618	町田市	4,130	郡部		地域不明	3,399
豊島区	2,985	小金井市	993	瑞穂町	212		(2.4%)
北区	3,091	小平市	1,381	日の出町	60	都内計	131,110
荒川区	1,596	日野市	1,549	奥多摩町	27		(91.8%)
板橋区	5,546	東村山市	1,276				

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
道府県		神奈川県	2,600	大阪府	346	福岡県	159
北海道	231	新潟県	129	兵庫県	164	佐賀県	19
青森県	45	富山県	42	奈良県	50	長崎県	43
岩手県	39	石川県	39	和歌山県	25	熊本県	54
宮城県	113	福井県	25	鳥取県	14	大分県	32
秋田県	34	山梨県	123	島根県	27	宮崎県	24
山形県	64	長野県	180	岡山県	57	鹿児島県	60
福島県	110	岐阜県	84	広島県	98	沖縄県	70
茨城県	440	静岡県	294	山口県	51	道府県計	11,436
栃木県	200	愛知県	282	徳島県	20		(8.0%)
群馬県	160	三重県	102	香川県	39	在外日本人	93
埼玉県	2,600	滋賀県	44	愛媛県	54	在日外国人	121
千葉県	1,941	京都府	88	高知県	21	不明	－
						合計	142,760
							(100.0%)

（3）契約当事者の属性

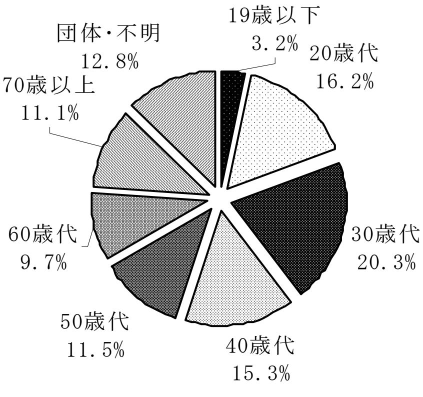
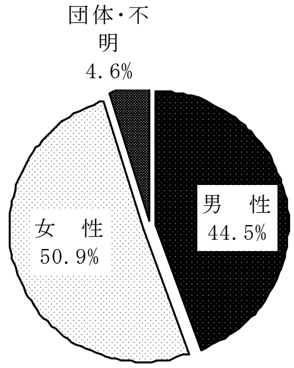
契約当事者の属性を性別でみると、「女性」の占める割合が前年度(48.1%)から2.8ポイント増加して50.9%となり、前年度に引き続き「女性」が「男性」を上回っている。

また、年代別でみると「30歳代」が最も多く20.3%、つづいて「20歳代」が16.2%と20〜30歳代で全体の4割近くを占めている。前年度と比較すると、30〜40歳代の女性の相談が増加し、「40歳代」は前年度に比べて1.3ポイント、「30歳代」は1.1ポイント増加している。それに対して、29歳以下の若者の占める割合(19.4%）は1.0ポイント、60歳以上の高齢者の割合（20.8%）は0.3ポイントそれぞれ減少している。(表8, 図－6･7)

表－8　契約当事者年代別性別相談件数　　単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体･不明
19年度	男　性	63,470	2,637	10,663	13,747	10,499	7,532	6,094	6,276	6,022
	女　性	72,657	1,954	12,395	15,176	11,367	8,901	7,691	9,472	5,701
	団体･不明	6,633	45	26	16	10	8	12	28	6,488
	計	142,760 (100.0%)	4,636 (3.2%)	23,084 (16.2%)	28,939 (20.3%)	21,876 (15.3%)	16,441 (11.5%)	13,797 (9.7%)	15,776 (11.1%)	18,211 (12.8%)
18年度	男　性	63,959	3,017	11,587	13,787	9,792	7,379	5,822	6,309	6,266
	女　性	65,763	1,801	11,512	12,495	9,267	8,247	7,083	9,692	5,666
	団体･不明	6,970	32	31	13	10	8	11	46	6,819
	計	136,692 (100.0%)	4,850 (3.5%)	23,130 (16.9%)	26,295 (19.2%)	19,069 (14.0%)	15,634 (11.4%)	12,916 (9.4%)	16,047 (11.7%)	18,751 (13.7%)

図－6　契約当事者年代別構成比（平成19年度）



図－7　契約当事者性別構成比（平成19年度）